



## 平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月1日

上場取引所 東大

上場会社名 ダイテレクトロン株式会社  
 コード番号 7609 URL <http://www.daitron.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 前 績行  
 (氏名) 西田 富夫

TEL (06)6399-5041

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	26,973	△14.7	334	△65.1	432	△51.6	242	△59.6
23年12月期第3四半期	31,617	9.6	957	3.5	893	2.1	601	△35.8

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 283百万円 (△43.2%) 23年12月期第3四半期 499百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	21.96	—
23年12月期第3四半期	55.02	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	25,122	11,440	45.5
23年12月期	27,181	11,260	41.4

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 11,436百万円 23年12月期 11,257百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△11.2	390	△57.4	480	△46.3	260	△60.1	23.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	11,155,979 株	23年12月期	11,155,979 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	30,519 株	23年12月期	149,997 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	11,060,434 株	23年12月期3Q	10,927,077 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する前提条件等については、添付資料3ページの「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の金融債務問題の深刻化や新興国経済の減速等の影響により、大変厳しい状況で推移しました。また、わが国経済においては東日本大震災の復興関連需要により個人消費等は緩やかながら回復傾向にあるものの、電力供給等のエネルギー問題に対する不安等が懸念材料となり、依然として先行きの不透明な状況が続きました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界におきましても、上記のような経済環境を受け、企業部門における設備投資需要の停滞が長期化しており、特に夏以降においては大変厳しい状況にて推移いたしました。

このような状況下、当社グループの業績につきましては、主要な市場であります産業用機械・設備市場において需要の低迷が長期化している影響を受け、売上、利益共に前年同期の実績を下回りました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は26,973百万円（前年同期比14.7%減）、営業利益は334百万円（前年同期比65.1%減）、経常利益は432百万円（前年同期比51.6%減）、四半期純利益は242百万円（前年同期比59.6%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

#### 電子機器及び部品

当セグメントにつきましては、主要な市場であります産業用機械・設備市場におけるメーカーの生産調整や在庫調整の影響を大きく受けました。このような状況下、「半導体」の画像処理向けIC、「情報システム」の非接触ICカードシステムでは前年同期の実績を上回り、加えて「情報システム」のLED照明等のエコ商品は順調に伸長しつつありますが、セグメント全体の業績は前年同期の実績を下回り、低調な推移に留まりました。

この結果、当セグメントの売上高は15,641百万円（前年同期比13.3%減）、セグメント利益（営業利益）は362百万円（前年同期比58.2%減）となりました。

#### 製造装置

当セグメントにつきましては、「フラットパネルディスプレイ製造装置」の液晶パネル製造装置や「光デバイス製造装置」のLED検査装置では前年同期の実績を上回りましたが、欧米経済の停滞や新興国の経済成長の鈍化による設備投資需要の減速の影響を受け、前連結会計年度から引続き厳しい状況にて推移し、業績は前年同期の実績を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は7,330百万円（前年同期比18.6%減）、セグメント利益（営業利益）は202百万円（前年同期比40.1%減）となりました。

#### 国内子会社

当セグメントにつきましては、ダイトデンソー株式会社では、ケーブルハーネスのアセンブリ等が前連結会計年度後半から引続き回復傾向にあります。また、ダイトロンテクノロジー株式会社の耐水・耐圧コネクタ等の高機能コネクタ事業は底堅く推移し、半導体製造装置や光デバイス製造装置等の製造装置事業も中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化や欧米の景気減速による設備投資需要の低迷の影響を受けつつも、売上は前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は1,781百万円（前年同期比3.6%増）、セグメント利益（営業利益）は129百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

#### 海外子会社

当セグメントにつきましては、北米市場を対象に事業を行っておりますダイトロン, INC. では、主力事業であります車両用ハーネス事業等において、また香港、中国華南市場を対象に事業を行っております大都電子（香港）有限公司や、タイ及び東南アジア市場を対象に事業を行っておりますダイトロン（タイランド）CO., LTD. では一部の市場において、厳しい状況ながらも回復の兆しが見え始め、前年同期の実績を上回りました。

しかしながら、セグメント全体としては欧米の景気停滞によるアジア地域における企業部門での設備投資需要や生産量の減少、及び価格競争の激化による利益率の低下等により、非常に厳しい状況にて推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は2,220百万円（前年同期比22.0%減）、セグメント損失（営業損失）は44百万円（前年同期は43百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は19,874百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,031百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1,579百万円、流動資産その他が124百万円減少したことによるものであります。固定資産は5,247百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円減少いたしました。これは無形固定資産が56百万円減少、投資その他の資産が30百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は25,122百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,058百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は10,583百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,174百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1,619百万円、流動負債その他が1,292百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,098百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が260百万円減少し、退職給付引当金が98百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は13,682百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,238百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は11,440百万円となり、前連結会計年度末に比べ179百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が77百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は45.5%となり、前連結会計年度末との比較で4.1ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取巻く事業環境につきましては、欧米経済の停滞の影響やアジアをはじめとする新興国の経済成長の鈍化、円高傾向が続く為替市場の影響等、先行きの不透明感が強まっております。

当社グループでは、このような事業環境を踏まえて第4四半期連結会計期間の見通しについて精査を行い、平成24年8月2日公表の「平成24年12月期 第2四半期決算短信」に記載の業績予想につき修正をいたしました。

なお、業績予想の詳細に関しましては、本日平成24年11月1日公表の「平成24年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,324,920	5,745,422
受取手形及び売掛金	9,712,469	9,361,539
商品及び製品	1,930,008	1,957,289
仕掛品	1,140,507	1,116,977
原材料	174,493	193,411
その他	1,625,238	1,500,583
貸倒引当金	△1,133	△713
流動資産合計	21,906,505	19,874,509
固定資産		
有形固定資産	3,501,495	3,500,926
無形固定資産	343,796	287,079
投資その他の資産		
その他	1,436,383	1,467,648
貸倒引当金	△6,972	△7,942
投資その他の資産合計	1,429,410	1,459,705
固定資産合計	5,274,702	5,247,711
資産合計	27,181,207	25,122,220
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,166,758	7,546,849
短期借入金	26,125	542,500
1年内返済予定の長期借入金	390,680	354,687
未払法人税等	212,214	175,807
賞与引当金	28,685	322,554
その他の引当金	38,092	37,512
その他	2,895,698	1,603,682
流動負債合計	12,758,256	10,583,595
固定負債		
長期借入金	1,380,643	1,120,640
退職給付引当金	1,514,706	1,612,955
資産除去債務	44,764	45,285
その他	222,052	319,581
固定負債合計	3,162,166	3,098,461
負債合計	15,920,423	13,682,056

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,482,896	2,482,896
利益剰余金	6,862,207	6,939,981
自己株式	△76,492	△15,915
株主資本合計	11,469,320	11,607,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20,432	27,389
繰延ヘッジ損益	2,299	△218
為替換算調整勘定	△193,768	△198,044
その他の包括利益累計額合計	△211,901	△170,872
少数株主持分	3,366	3,366
純資産合計	11,260,784	11,440,164
負債純資産合計	27,181,207	25,122,220

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	31,617,521	26,973,188
売上原価	24,844,584	20,974,943
売上総利益	6,772,936	5,998,244
販売費及び一般管理費	5,815,484	5,664,149
営業利益	957,451	334,095
営業外収益		
受取利息	5,764	6,136
受取配当金	10,583	7,251
違約金収入	—	80,380
雑収入	30,634	53,014
営業外収益合計	46,982	146,782
営業外費用		
支払利息	38,492	34,882
手形売却損	4,838	4,171
為替差損	51,908	—
雑損失	15,445	9,457
営業外費用合計	110,685	48,511
経常利益	893,748	432,366
特別利益		
固定資産売却益	368	2,118
貸倒引当金戻入額	59,046	—
特別利益合計	59,414	2,118
特別損失		
固定資産除売却損	2,425	600
投資有価証券評価損	15,687	5,954
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	37,331	—
特別損失合計	55,444	6,554
税金等調整前四半期純利益	897,718	427,931
法人税、住民税及び事業税	300,339	269,151
法人税等調整額	△3,858	△84,083
法人税等合計	296,480	185,068
少数株主損益調整前四半期純利益	601,238	242,863
四半期純利益	601,238	242,863

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	601,238	242,863
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71,067	47,822
繰延ヘッジ損益	174	△2,518
為替換算調整勘定	△30,769	△4,275
その他の包括利益合計	△101,662	41,028
四半期包括利益	499,576	283,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	499,576	283,891
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子機器 及び部品	製造装置	国内子会社	海外子会社	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	18,040,327	9,010,096	1,719,661	2,847,435	31,617,521	—	31,617,521
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	917,929	397,338	2,111,255	168,173	3,594,697	△3,594,697	—
計	18,958,257	9,407,435	3,830,916	3,015,609	35,212,218	△3,594,697	31,617,521
セグメント利益 又は損失(△)	867,669	337,712	152,200	△43,861	1,313,720	△356,268	957,451

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△356,268千円には、セグメント間取引消去56,673千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△412,942千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子機器 及び部品	製造装置	国内子会社	海外子会社	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	15,641,202	7,330,251	1,781,227	2,220,507	26,973,188	—	26,973,188
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	705,192	86,165	1,778,004	102,799	2,672,162	△2,672,162	—
計	16,346,394	7,416,416	3,559,232	2,323,306	29,645,350	△2,672,162	26,973,188
セグメント利益 又は損失(△)	362,970	202,322	129,450	△44,202	650,540	△316,444	334,095

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△316,444千円には、セグメント間取引消去52,780千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△369,225千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。